【表】プロポーザル評価表

評価項目	評価の着眼点		評価			採点		
			A（5点）	B（3点）	C（0点）	評価	比率	配点
業務実績	過去10年間の同種又は類似業務の実績		優れている	十分である	十分でない		×5	25
業務実施体制	(1)業務実施体制の妥当性	・業務実施に必要な実施体制を整え、業務遂行能力が高い体制か	優れている	妥当である	妥当でない		×3	15
	(2)関係機関との連携体制の妥当性	・関係機関との連携体制に具体性、確実性はあるか	優れている	妥当である	妥当でない		×2	10
業務実施方針	(1) 業務に対する考え方の妥当性	・業務の趣旨及び目的を十分理解しているか ・業務内容に関する具体的なイメージができているか	優れている	妥当である	妥当でない		×5	25
	(2) 業務実施手法の妥当性	・業務を実施するための具体性、確実性はあるか （実施手法が適切か、学校における調査研究の具体がイメージできるか、等）	優れている	妥当である	妥当でない		×5	25
	(3) 業務実施手法の革新性	・業務の実施手法に革新性、将来性はあるか	優れている	妥当である	妥当でない		×3	15
	(4) 業務実施工程（スケジュール）の妥当性	・仕様書の内容を満たす計画となっているか	優れている	妥当である	妥当でない		×3	15
ヒアリング	理解度・専門技術力	・業務に必要な専門的知識を持ち、質問に対して的確な受け答えができているか	優れている	妥当である	妥当でない		×4	20
合計								150